

都道府県対抗女子駅伝 竹村紗英「緊張したけど楽しかった」



8 区の登坂を走る竹村紗英選手 (3 km 11 分 26 秒)

第 44 回全国都道府県対抗女子駅伝大会は京都市のたけびしスタジアム京都を発着の 9 区間、42.195km で行われました。今年は浜田 JAS の卒業生二人[大浜歩花(平田高校) 竹村紗英(浜田一中)]がエントリーされました。大浜選手は怪我の回復が遅くなり走れませんでした。竹村選手は 8 区(3km)を走る事ができました。

島根チームは 2 区までは 30 位台でレースを展開しましたが後半は徐々に順位を落とし竹村選手に 41 位でタスキが渡されて約 3 km の上り坂の苦しいコースで 43 位と順位は落としてしまいましたが粘りの走りでアンカーにつなぐことができました。

竹村選手にレース後に話を聞くと「選手を待つまでのアップが難しかった。足りない感じで走った」「普段は後半で遅れるが、今日は 2000m～3000m で粘ることができた」「来年も走れるように頑張りたい」「春先のトラック競技で記録を出し、全中駅伝で今年より順位を上げたい。そのために朝練なども考える」などの前向きな反省を聞き春からの活躍が楽しみになりました。

ガンバレ！ 竹村

島根県チーム 43 位 2 時間 27 分 30 秒

